



FUKUOKA
PREFECTURAL
POLICE 2021



サイバー空間の安全・安心を守る

サイバー空間の犯罪を見逃さない

Profile

生活安全部 サイバー犯罪対策課 サイバー犯罪対策係
平成13年採用 専門捜査官・警察官C(情報工学)
山口大学 教育学部 総合情報教育コース 卒業

きっかけ

関西の大手電機メーカーで、システムエンジニアとして従事していましたが、学生時代を過ごした最も思い出のある福岡県で「県民のために働きたい」と思うようになり、専門捜査官（情報工学）を志望しました。



やりがい

専門捜査官（情報工学）は、エンジニアであり、また、捜査官でもあるという立場で、サイバー犯罪の捜査や対策に従事します。

自ら持ち得た情報工学や法律に関する知識をフルに活用して、サイバー犯罪に対処することにやりがいを感じます。

サイバー空間に関する技術事象は、高度化してあらゆる分野に拡大しており、日頃から自らのモチベーションを高め、新しい技術やサービスに関する知識等を吸収するように心がけています。



印象に残ったエピソード

サイバー空間での業務は、「face to face」ではありませんが、サイバー空間の先には困っている人、犯人の両方がいることを常に頭の中に入れ、「犯罪が発生しないようにするためにはどうしたらよいのか」と考え、アクションを起こしています。

そんな中、県民の方に「ありがとう」や「ごくろうさま」と言ってもらえた時は一番嬉しく、また、励みになります。

職場環境

福岡県警察では、ワークライフバランスを推進しており、仕事と私生活が充実するよう様々な制度を取り入れています。

その他に、人材育成制度も充実しており、サイバーセキュリティに関する研修やセミナー、九州大学サイバーセキュリティセンターの講義等を受講することが出来るので、新しい技術を学びながら、業務に活かすことが出来ます。

情報工学に関する専門書籍や雑誌等も職場に取り揃えてあるので、同僚と切磋琢磨しながらスキルアップしていくのも業務のうちの一つです。

警察学校での生活

学生時代は、運動が苦手で、文化系の部活動をしていましたが、警察学校に入校して出会った剣道は、大好きになりました。
(お世辞にも上達したとは言えませんが…
(苦笑))

また警察学校の生活は「厳しくて大変だ」というイメージがあると思いますが、新しい出会いが沢山あり、自分の意外な一面を発見できることもあります。

警察学校に入校して出会った仲間たちは宝物ですし、教官も温かく迎え入れてくださり、丁寧に指導していただいたので、今ではとてもよい思い出です。



休日の過ごし方

休日は、家族と過ごす時間を大切にしており、夏休みは毎年家族旅行をしています
また、YouTubeにハマっており、最近は小学生の子供と一緒に縄跳びの研究をしています。見てみると私も飛べるような気持ちになり、子供よりも熱心に練習している自分がいます。

逆上がりやクロールも見るだけで出来るような気持ちにさせてくれるYouTubeは凄いです！
その反面、「犯罪に遭うような動画はどんなものなのか」とつつい仕事モードになってしまう自分もいますが…

メッセージ

サイバー空間に関する技術事象は、今後高度化し拡大し続けると思いますが、それに合わせてサイバー犯罪も更に身近な犯罪になることが予想されます。

専門捜査官(情報工学)が従事する捜査もますます高度化し拡大することとなりますが、その分やりがいも増える業務になることでしょう。ぜひ、私達と一緒にサイバー犯罪の撲滅に向けて、一緒に捜査をしませんか。

